

**循環器病の予防と循環器病を抱える方の  
QOL改善に向けた「心血管病予防・QOL推進研究部」の設置に合意**

株式会社明治安田総合研究所（代表取締役社長 神田 智尚、以下「明治安田総合研究所」）および明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）、以下「明治安田生命」は、国立研究開発法人国立循環器病研究センター（理事長 大津 欣也、以下「国立循環器病研究センター」）と、循環器病の発症リスクの抑制や重症化予防に係る取り組みを共同で研究する「心血管病予防・QOL推進研究部」の設置に合意いたしました。

「心血管病予防・QOL推進研究部」は、国立循環器病研究センターと企業が相互にリソースを提供し、共通のテーマについて研究・開発を行なう「共同研究部」に位置づけられ、金融機関と共同での設置ははじめてとなります。

これまで明治安田生命と明治安田総合研究所、および国立循環器病研究センターは、2020年度に締結した共同研究事業契約に基づき、循環器病に関するデータ解析や予防・治療に関する知見の集約を行ない、循環器病のリスクに対する保障のあり方や疾患の啓発手法等の調査・研究を進めてまいりました。

今回設置する「心血管病予防・QOL推進研究部」では、これまでの研究成果を土台とし、循環器病の特性をふまえた新たな価値創出に向け、予防・発見や重篤な疾患を回避する対策などの研究とその社会実装に取り組んでまいります。

3者はこれからも、産学連携による循環器病の制圧に向けた共同研究を通じ、人々のQOL向上に貢献することをめざします。

**【共同研究部の概要】**

<p>名称・ロゴ</p>	<p>心血管病予防・QOL推進研究部                  &lt;英語名&gt;                  Department of Quality of Life Assurance                  with Cardiovascular Disease Prevention                  and Management（略称：QLAP）</p>	
<p>設置目的</p>	<p>循環器疾患の予防・治療に資する知見の集約やデータ解析等の研究を通じてエコシステムを構築し、循環器疾患の発症・重症化予防および予後のQOL向上の実現を目指すことで地域社会への貢献に努める</p>	
<p>主な研究テーマ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・循環器病の発症リスクに関する調査・研究</li> <li>・循環器病の啓発に関する調査・研究</li> <li>・循環器病のペイシェントジャーニーに沿った対策に関する調査・研究</li> </ul>	
<p>研究期間</p>	<p>2023年10月～2027年3月を予定</p>	

(ご参考)

【国立循環器病研究センター】

国立循環器病研究センターは、国の医療政策と一体となって国民の健康を守るため、1977年（昭和52年）に設立された国立高度専門医療研究センターであり、日本における循環器病の研究および治療機関の最高峰の一つとして知られています。2014年4月には、全国の医療機関から循環器病に関する情報を収集、解析を行なう「循環器病統合情報センター（現在は、情報利用促進部と改称）」を開設し、2019年7月には、新しい国立循環器病研究センター（新国循）がオープンいたしました。

詳細は、<http://www.ncvc.go.jp/>をご参照ください。

【明治安田生命保険相互会社】

明治安田生命保険相互会社は、経営理念に「確かな安心を、いつまでも」を掲げており、相互会社として長期に安定した経営と、お客さま一人ひとりの人生に寄り添うアフターフォローの提供をめざしており、これらは持続可能な社会の実現を掲げるSDGsの理念と軸を一にするものであると考えています。特に、SDGsにおける17のゴールおよび169のターゲットのうち、15項目を優先課題として設定し、「みんなの健活プロジェクト」「地元の元気プロジェクト」の2「大」プロジェクトを通じた「健康寿命の延伸」「地方創生の推進」に注力しています。超高齢社会の進展に伴う健康寿命の延伸や社会保障費の抑制が社会的課題となるなか、健康増進・未病、重症化予防に資する新たな商品・サービスや、参加しやすい運動機会等をご提供することにより、みなさまの健康寿命の延伸を応援しています。

詳細は、<https://www.meijiyasuda.co.jp/index.html>をご参照ください。

【株式会社明治安田総合研究所】

明治安田総合研究所は、ヘルスケア領域、先端テクノロジー・ビッグデータ等のデジタル領域、経済領域、生活設計、社会保障等の各分野における基礎調査を行なっています。様々な領域の専門家と協働し、お客さま視点に立った創造的かつクオリティの高い調査研究成果を発信することで、お客さまの価値創造に貢献しています。

詳細は、<https://www.myri.co.jp/>をご参照ください。

以 上